

令和5年度 第4回浜松市立中郡中学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 2024年2月20日(火) 14:00~16:30
2. 開催場所 浜松市立中郡中学校 会議室
3. 出席委員 本間 義章、稲鶴 治夫、村木 富代、川島 博美、村木 直彦、犬塚 純爾
4. 欠席委員 高井 昭、杉本 泉、金田 公男
5. オブザーバー 久我 直人(鳴門教育大学)、花井 和夫(市議会議員)、  
袴田 陽太(浜松市創造都市・文化振興課)
6. 学校 山下 哲広(校長)、川合 公孝(教頭)、鈴木 彰弘(教務主任)、  
中村 訓康(生徒指導主事)、飯田 宜子(研修主任)、  
佐々木 健太郎(教諭)、佐藤 彩乃(CSD)
7. 傍聴者 なし
8. 会議録作成者 CSD 佐藤 彩乃
9. 議長の選出

司会の川合教頭より議長の選出について、高井会長が欠席のため副会長の本間委員に依頼、全員異議なくこれを承認した。

10. 協議事項

- (1) 学校の自己評価について
- (2) 学校の自己評価に対する意見【学校関係者評価】
- (3) 中郡中学校に「なってほしい姿」を実現するために「地域としてできること」
- (4) 学校運営協議会の自己評価

11. 会議記録

司会の川合教頭より、委員総員9人中、6人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

(1) 鳴門教育大学の久我直人先生による講話をいただいた。

(2) 学校の自己評価について

鈴木教務主任より、学校の自己評価結果について説明があった。

(3) 学校の自己評価に対する意見【学校関係者評価】

・タブレットの使い方について、機能を有効活用できるように、協議会として意見を出すようにしたい。(稲鶴委員)

・アンケート項目を協議会で改善したものにして変化はあったか。(犬塚委員)

→質問の仕方を変えたことによって、より具体的に生徒の表れが分かるようになった項目があった。(鈴木教務主任)

- ・時間のなかで親子関係が希薄になっている部分を、地域として状況を円滑に作れるようにしていくことが課題だと感じた。(川島委員)
  - ・結果に見えるグラフの「あまり思わない」「思わない」がCSで取り上げていく課題となっていくと考えられるので、これから詰めていきたい。(本間委員)
  - ・いじめ問題について報告があったが、件数は多い方なのか。(本間委員)
- 中郡中学校が浜松市教育委員会に報告しているいじめの件数は37件。積極的に認知をし、解消に向けて生徒、保護者と話し合いながら、対応するように努めている。(鈴木教務主任)
- ・愛されている確信を持って育てられている子はネガティブな言葉をかけられてもへこたれないが、愛着形成が脆弱で否定的な言葉を浴びせられて育ってきた子は、自己防衛的にネガティブに捉えがちで、攻撃してくるかもしれないと身構えてしまっている。そのような被害者妄想から受け取り過敏になっており、いじめ件数が増えている傾向がある。問題が起こった時に、介入して問い返す時間を持つことが求められている。(久我先生)
  - ・社会全体で、精神的な不安の中で育てる、育てられているという親子関係が時代背景にあるのではないか。(村木直委員)

(4) 中郡中学校に「なりたい姿」を実現するために「地域としてできること」

議長の指示により、前回のブレインストーミングで出た意見について、地域としてできること、教師として依頼したいことを付箋に記入し以下の意見が出た。

ジャンル分け	委員からの意見	教員からの意見
夢・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の偉人などの苦勞、成功、功績などを紹介する</li> <li>・地域の人材(社会で実績をあげられた方)の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験先の選定、依頼など</li> </ul>
マナー		<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食指導</li> </ul>
SNS	ICT教育の準備(整理、故障確認)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT支援</li> </ul>
元気・挨拶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校の子供への挨拶</li> <li>・挨拶運動の回数を増やす</li> <li>・ほめる言葉(優しい声)かけをする</li> <li>・顔の見える関係性を築く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の登校指導</li> <li>・あいさつ運動</li> </ul>
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちとの情報交換会の実施</li> <li>・校外活動や学びのための情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆる時間、タイミングに地域の目を</li> </ul>

地域・ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動の補助</li> <li>・地域行事への積極的な参加を促す</li> <li>・郷土の歴史について説明</li> <li>・農業体験（自然への愛着を向上させる）</li> <li>・校庭の草刈りなど地域ボランティアと一緒にを行う</li> <li>・防災意識を高めるために自治会での訓練へ参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元におけるボランティアの場の提供</li> </ul>
健康・体力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ、部活の見守り</li> <li>・部活動の支援</li> <li>・授業支援</li> </ul>
楽しく挑戦できる授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ボランティアとして協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の学習支援（課題ができない子のサポート）</li> <li>・書写指導</li> <li>・家庭科指導</li> <li>・技術科指導（栽培、木材加工などのサポート）</li> </ul>

#### （５）学校運営協議会の自己評価

- ・基本方針について、わかりやすく説明してもらえて、それを基にグループ討議をしたことで、目指す子供の姿を具体的に理解し、共有することができた。（本間委員）
- ・地域活動へ積極的に参加するように自治会と連携し、求め続けていきたい。（稲鶴委員）
- ・情報発信については、不十分な部分もあったが、地域活動の中で、保護者の方々の意見や生徒の様子などを聞くことができた。（川島委員）
- ・来年度に向けて、地域と学校の取り組み方を明確にし、具体的な支援を考えていきたい。（村木富委員）

#### 連絡事項

##### （１）夢育やらまいか CS 加算分の報告

川合教頭より、夢育やらまいか CS 加算分について有効に活用した旨の報告があった。

##### （２）協議会委員の継続・退任・後任について

川合教頭より、協議会委員の継続・退任・後任について説明があった。  
継続意向 6 名、退任 3 名、新規 3 名

(3) 次回の開催予定日・卒業証書授与式について

川合教頭より、令和6年度第1回運営協議会開催日について、

令和6年5月2日(木)14:00~16:00

浜松市立中郡中学校 会議室で開催する旨の報告があった。

※13:20~13:55 授業参観自由参加

また、令和6年3月19日(火)に行われる令和5年度卒業証書授与式について、出席の依頼があった。